

令和4年度 篠原地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

人口約37,000人、高齢化率は22.5%の地域です。古くから住民による支え合い意識が高く、子育て、障がい、高齢者など福祉のまちづくりが進んでいます。今年度は第4期地区別計画の推進を念頭に置き、住民の皆さまと共に以下について重点的に取り組みます。

- ・地域の活動団体同士が連携を深め、充実した活動を展開します。
- ・住民交流の活発な、いきいきとした地域づくりを行います。
- ・住民同士が顔の見える関係をつくり、地域で見守り支えあふ風土づくりを進めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地区センターとの事業共催等を通じ、活動団体の相互コーディネートを行う事で、新たな担い手の発掘に繋げる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	永年活動継続している、子育て支援事業、高齢者支援事業、障害児者支援事業等に対して、新しい生活様式を踏まえた活動継続の支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	新しい生活様式の中でも、登録団体同士が関わり、多世代交流の場となるような機会を検討していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	所内部門を超え、それぞれの専門性を活かし、地域や個別相談で得た情報を所内ミーティングにてまとめ可視化を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	これまで繋がりのない学校や企業と関係づくりを進め、事業への展開を図る。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度篠原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置基準に準拠した適正な職員配置を行うとともに、一人ひとりの経験や課題に応じた人材育成を図ります。 ・利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部門の代表職員で構成された「リスクマネジメント委員会」を定期的開催し、事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体で「リスクマネジメント」に取り組みます。 ・「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。また、職員には法人内及び施設において個人情報保護に関する研修を実施、朝夕のミーティングの際に業務前後のチェックリストに基づき、個人情報の適正な取り扱いを職員が意識できるように確認します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプランの作成・幅広い選択肢からの利用サービスの選択の2つの視点について、情報提供や相談支援を通じて、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方に基づく介護予防ケアマネジメントを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と家族の個別ニーズに対応し、自立支援に向けたケアプランを作成します。 ・医療機関等との連携を更に密にし、円滑な居宅介護への支援を図ります。 ・法令に定められたケアマネジメントプロセスを実践しているか事業所内で繰り返し確認し、適正な事業運営を徹底していきます。
利用料金・実費負担	(1) 基本的には利用者の自己負担はありません。但し、利用者の介護保険料の滞納等により、事業者が介護保険からサービス利用料金に相当する給付を受領できない場合は、契約者は別表の通りサービス利用料金の全額を事業者に対し、一旦支払うものとします。(2) 担当者が、サービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃実費の負担をお願いする場合があります。	(1) 基本的には利用者の自己負担はありません。但し、利用者の介護保険料の滞納等により、事業者が介護保険からサービス利用料金に相当する給付を受領できない場合は、契約者は別表の通りサービス利用料金の全額を事業者に対し、一旦支払うものとします。(2) 担当者が、サービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃実費の負担をお願いする場合があります。
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、保健師等1名(常勤専従)、主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士3名(常勤専従2名・非常勤兼務1名)、介護支援専門員1名(非常勤)	管理者1名(常勤兼務)、常勤2名(常勤専従1名・常勤兼務1名)、非常勤4名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用されるお一人おひとりを大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供します。ご家族に対して、介護負担軽減をはじめ、介護技術や介護上の相談ができる、安心して身近な窓口になります。		
実施体制	【実施日数】 週7日(12/29～1/3を除く) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	昼食、おやつ代 ￥800		
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員6名(常勤兼務2名、非常勤職員4名)、 看護職員7名(非常勤兼務7名)、 介護職員14名(常勤兼務2名、非常勤兼務4名非常勤専従8名)、 機能訓練指導員8名(非常勤兼務7名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,410,996		17,410,996		17,410,996	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	30,000		30,000		30,000	自主事業収入
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	3,263,000		3,263,000		3,263,000	利用料金収支活用・施設使用料相当額
収入合計	20,703,996	0	20,703,996	0	20,703,996	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,649,996	0	13,649,996	0	13,649,996	
本俸	7,715,000		7,715,000		7,715,000	
社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
手当計	901,996		901,996		901,996	
健康診断費	21,000		21,000		21,000	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000		10,000	
退職給付引当金繰入額	739,000		739,000		739,000	
その他	3,263,000		3,263,000		3,263,000	
事務費	1,464,000	0	1,464,000	0	1,464,000	
旅費	100,000		100,000		100,000	出張旅費等
消耗品費	150,000		150,000		150,000	印刷機インク・トナー・コピー用紙・トイレットペーパー・文房具等
会議諸費	42,000		42,000		42,000	
印刷製本費	42,000		42,000		42,000	封筒印刷等
通信費	400,000		400,000		400,000	固定・携帯・ネットワーク電話代、郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	150,000		150,000		150,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000		30,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	20,000		20,000		20,000	
リース料	500,000		500,000		500,000	AED・リソグラフ・複合機・玄関マット等
手数料	10,000		10,000		10,000	残高証明書発行手数料等
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	0		0		0	各種会費、インフルエンザ予防接種補助、文書物品廃棄費用、広報、ガソリン代、介護保険システムインストール代、法人共通経費
事業費	130,000	0	130,000	0	130,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	
その他	30,000		30,000		30,000	
管理費	4,480,960	0	4,480,960	0	4,480,960	
光熱水費	1,258,960		1,258,960		1,258,960	
清掃費	1,598,000		1,598,000		1,598,000	
機械整備費	191,000		191,000		191,000	
設備保全費	1,433,000	0	1,433,000	0	1,433,000	
空調衛生設備保守	840,000		840,000		840,000	
消防設備保守	226,000		226,000		226,000	
電気設備保守	158,000		158,000		158,000	
害虫駆除清掃保守	52,000		52,000		52,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	157,000		157,000		157,000	ボイラー保守点検費等上記項目外各種契約費
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	植栽管理作業費・ゴミ回収費等
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	505,040	0	505,040	0	505,040	
事業所税			0		0	
消費税	505,040		505,040		505,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,703,996	0	20,703,996	0	20,703,996	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	30,000	0	30,000	0	30,000	
自主事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主事業 収支	30,000	0	30,000	0	30,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,551,000		29,551,000		29,551,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			6,802,000		6,802,000	
雑入	30,000	0	30,000	0	30,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	30,000		30,000		30,000	看護・福祉実習生受入費等
その他	6,802,000		6,802,000		6,802,000	利用料金の活用
収入合計	42,339,000	0	42,339,000	0	42,339,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,491,000	0	38,491,000	0	38,491,000	
本俸	20,000,000		20,000,000		20,000,000	
社会保険料	1,629,000		1,629,000		1,629,000	
手当計	9,000,000		9,000,000		9,000,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
退職給付引当金繰入額	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
その他	6,802,000		6,802,000		6,802,000	
事務費	782,612	0	782,612	0	782,612	
旅費	100,000		100,000		100,000	出張旅費等
消耗品費	102,241		102,241		102,241	印刷機インクトナー・コピー用紙・トイレットペーパー・文房具等
会議ठीい費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	封筒印刷等
通信費	300,000		300,000		300,000	固定・携帯・ネットワーク電話代、郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	30,000		30,000		30,000	AED・リソグラフ・複合機・玄関マット等
手数料	10,371		10,371		10,371	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	30,000		30,000		30,000	各種会費
事業費	1,104,000	0	1,104,000	0	1,104,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000		220,000	
その他			0		0	
管理費	1,835,388	0	1,835,388	0	1,835,388	
光熱水費	650,000		650,000		650,000	
清掃費	210,000		210,000		210,000	
機械警備費	100,000		100,000		100,000	
設備保全費	720,000	0	720,000	0	720,000	
空調衛生設備保守	170,000		170,000		170,000	
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
電気設備保守	100,000		100,000		100,000	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000		100,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	250,000		250,000		250,000	ボイラー保守点検費等上記項目外各種契約
共益費			0		0	
その他	155,388		155,388		155,388	植栽管理作業費・ゴミ回収費等
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	42,339,000	0	42,339,000	0	42,339,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 篠原地域ケアプラザ

4年4月1日～ 4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				7,308		7,308	30,104			81,095		81,095			0
	その他	0	0	0	8,000	0	8,000	0	0	0	32	0	32	0	0	0
	事業・負担金収入			0	8,000		8,000	0		0	0		0			0
				0	0		0	0		0	0		0			0
				0	0		0	0		0	0		0			0
				0	0		0	0		0	0		0			0
				0	0		0	0		0	0		0			0
	その他			0	0		0	0		0	32		32			0
	収入合計(A)	0	0	0	15,308	0	15,308	30,104	0	30,104	81,127	0	81,127	0	0	0
支出	人件費			0	4,896		4,896	21,026		21,026	55,382		55,382			0
	事務費			0	13		13	69		69	265		265			0
	事業費			0	1		1	825		825	10,368		10,368			0
	管理費			0	0		0	10		10	14,293		14,293			0
	その他			0	9,682	0	9,682	517	0	517	2,901	0	2,901	0	0	0
	利用者負担軽減額			0	0		0	0		0	0		0			0
	消費税			0	0		0	0		0	0		0			0
	介護予防プラン委託料			0	9,682		9,682	0		0	0		0			0
				0	0		0	0		0	0		0			0
	その他			0	0		0	517		517	2,901		2,901			0
	支出合計(B)	0	0	0	14,592	0	14,592	22,447	0	22,447	83,209	0	83,209	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	716	0	716	7,657	0	7,657	-2,082	0	-2,082	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	親子学級ふれんど	H17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	3、4歳児とその親を対象として本格的な集団生活に入前の準備として、工作などを楽しみながら集団生活のルールを学ぶ。	3:養育者及び乳幼児		・手遊び、工作、共同制作、外出等毎月違う内容を実施する。 ・全10回(6～3月) ・毎月第2土曜日10時～12時。		
2	子育てサロンらっこ	H15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、地域の中でのつながりきかけ作りや子育て相談を気軽に行う場の提供をする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2・4火曜日。併設地区センターのブレイルームで出入自由のサロンを実施。他に年4回新聞遊び等のイベントを実施。		
3	しのはら人生一服亭	H12年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザまで自力で来ることができる65歳以上の高齢者を対象に、レクリエーションや談話を通じて気軽に集まれる居場所を提供する。	1:高齢者	7(ボランティア)	毎週水曜日実施。茶話会、季節行事、コンサート、誕生日会等を実施。		
4	しのはらランド	H21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	公園遊び等を通じて、地域の中での世代間交流を図る。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1月曜日。公園遊びを実施。その他、ヨガ、工作、小規模多機能施設との交流等を実施。他に年4回音楽で遊ぶ等のイベントを実施。		
5	介護者のつどい	H24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の知識やスキルの向上、また介護者同士の交流と情報交換の場を提供することを目的して開催。	7:その他	1:高齢者	年6回奇数月に開催。介護者の知識・技術の向上のため講座を開催。また毎回介護者同士の交流や情報交換のため交流会を開催。		
6	障がい児放課後余暇支援事業とも・とも篠原	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で生活をしている障がい児と道で会った時に挨拶ができる関係づくりをすることを目的に、地域福祉保健計画「わがまち篠原」交流分科会と共催で実施。	2:障害児者	5:地域、7(ボランティア)	年9回。(6月～3月)第一火曜日16時～17時30分。工作、調理体験などを実施する。		
7	出前講座	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の老人会やミニデイサービスに出向き、健康づくりや介護予防、介護保険、消費者被害等に関する講座を行うことで普及啓発を行う。また併せて、ケアプラザや包括の周知と、各老人会やミニデイサービスの継続を支援する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	依頼のあった老人会やミニデイサービスで、年10回程度行う。		
8	篠原地区認知症キャラバンメイト連絡会オレンジしのはら	H26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症サポーター養成講座の開催に向け、認知症キャラバンメイトが自主的に活動できるようになることを目的とする。	5:地域	1:高齢者	認知症の理解啓発のために、どのような方々に知ってもらう必要があるのかキャラバンメイトと共に考えながら、認知症サポーター養成講座を企画・実施していく。また、講座の開催にこだわらず、普及啓発を行える団体としての認識を持って活動してもらえるように働きかける。年6回程度実施する。		
9	認知症サポーター養成講座	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症についての理解を深め、地域の認知症サポーターとして見守りの目を持っていただく為、認知症サポーター養成講座を開催。	5:地域	1:高齢者	認知症サポーター養成講座。認知症の理解、認知症サポーターについて等。		
10	行政書士による無料相談会	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見・遺言・相談等について、地域の方に向けて行政書士による無料相談会を開催。	5:地域		港北区社会福祉士会連絡会と一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部横浜東地区との共催で、成年後見・遺言・相談等について相談ができる行政書士による無料相談会を開催する。		
11	消費者被害防止啓発ミニ講座	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害の抑止を目的として、篠原地区のミニデイサービス参加者に向けた消費者被害防止ミニ講座を実施する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	よくある消費者被害のクーリングオフについて		
12	ケアプラザ協力医による健康づくり講演会	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、健康づくりに繋がる知識の普及啓発のため実施する。	5:地域		協力医を講師に健康づくりをテーマとした講演会を4回開催する。		
13	篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ合同文化祭	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	お祭りを通して、楽しみながら地域住民同士の繋がりを作り、強めること、また、地域住民に対し、当プラザや活動団体の認知をさらに深めていくこと。	5:地域		9月開催。篠原地区センターと定例会を行い、協働で文化祭を実施する。		
14	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	—	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者等の介護予防・社会参加やボランティア活動を始めのきっかけづくり、または新たなボランティアの発掘・育成。	1:高齢者	5:地域	・よこはまシニアボランティアポイント登録研修会の開催。また、それに伴うボランティア場所の紹介、コーディネート等。 ・希望により随時開催。		
15	篠原・六角ネットワーク会議	H29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の生活圏域が隣接する六角橋CPとの情報共有や、連携の強化。	6:事業者	5:地域	・各担当エリアに於ける情報の共有。 ・共催事業の企画、実施。		
16	エンディングノートの書き方講座	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	より身近なエリアで、地域住民を対象に港北区エンディングノート「わた史ノート」の普及啓発と成年後見制度の利用促進を図る。	1:高齢者	5:地域	・エンディングノート書き方講座の開催 ・ミニデイサービス、老人会等の希望により随時開催。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども 青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	セカンドライフ講座	R2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	自宅に居て、外出や地域活動に積極的ではない男性シニアを対象に、地域デビューのきっかけとなるような講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	・6～7回程度の連続講座 ・月に1回程度の開催 ・5月にプレ講座を開催		
18	終活セミナー	R元年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民向けに、将来の備えとして今ある資産の管理・活用法や成年後見制度に係る講座を小エリアで開催する。	1:高齢者	5:地域	・資産管理、活用法、成年後見制度の講座 ・エンディングノートの紹介、書き方の説明 ・ミニデイサービス、老人会等の希望により随時開催。		
19	しのはらケアマネアカデミー	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルアップ。	6:事業者	1:高齢者	・事例検討会 ・研修会 ・情報交換会 ・2回/年程度実施		